

「平庭の麓から」

文責：久慈市立山形小学校 校長 角谷 隆章

学校+保護者+地域=子どもの健やかな成長

「学び高め合う子」、「心豊かな子」、

「強くたくましい子」の育成をめざして

【山小コロナに負けない宣言】

ちょうど1年前の今日、9月15日に行われた児童集会で、「山小コロナに負けない宣言」を全校児童で宣言をして、一人ひとりが『大事なこと』を心に刻み込みました。保護者や地域の方々にも学校だより等を通じて、発信しましたので、ご存じの方も多と思います。

現在、全国・県内はもとより、久慈地域でも感染者が多い状況が続いています。そんな中、今日、昼の放送で、児童会執行部から、“この宣言を再確認して素敵な学校をめざそう”という主旨の話が流れました。私はとてもうれしかったです。山形小学校の子ども達は頼もしいです。しっかりしています。だからこそ、子ども達を見守り、正しい道へ導くべき我々大人もしっかりしていかなければならないと強く感じます。

「日ごろの予防に努め、根拠のない噂に惑わされることなく、もし感染者が出たとしても冷静に対応し、回復を祈る……」人として当たり前のことを実行していくことの大切さを今日、子ども達から教えてもらった気がします。保護者のみなさんはいかがでしょう。以下、今日の放送内容について紹介します。

執行部からです。

2年生以上のみなさん。1年前の今日、執行部が全校のみなさんに提案したものがあります。覚えてますか。

「山小コロナに負けない宣言」です。山形小学校では、コロナウイルスに負けない学校をつくっていきたいと考え、宣言をしました。

執行部では、今日、9月15日を「山小コロナに負けない宣言の日」として、もう一度全校のみなさんと、めざしていく学校について考えたいと思います。

今、全国では、コロナウイルス感染者が増加し、各都道府県、各地域で緊急事態宣言、蔓延防止措置などが発令されています。岩手県でも、盛岡市が重点地域になっています。私たちが住む久慈市でも、昨年度よりコロナウイルスの感染者が増えています。感染した苦しみだけではなく、いじめや差別などの苦しみもあると聞いています。

山形小学校の今年度のスローガンは、「笑顔で元気 明るい声が響く 山形小学校」です。全校のみんなが笑顔で元気に生活し、授業や遊びなど、様々なところで明るい声が響く学校を目指して生活しています。みんなでコロナウイルスに負けず、素敵な学校をつくっていくために、次の3つのことをもう一度宣言します。

1 人を悲しませることは絶対許しません

コロナウイルスはだれもが感染するかもしれない病気です。しかし、悪いのはウイルスであり、感染した人ではではありません。だから、コロナウイルスを理由に人をからかったり、仲間外れにしたりすることは絶対に許しません。また、コロナウイルスに感染してしまった人はきっと不安になると思います。そのような人がいたら、早く治るように、優しい言葉をかけて元気づけます。

2 元気に過ごすために予防をしっかりとします

コロナウイルスに感染しないために、三密をさけて、手洗いうがいをしたり、マスクや消毒をしたりするなど、自分ができることを精一杯して元気に過ごします。

3 生活を支えてくれている人に感謝します

コロナウイルスに感染する可能性があるのに、私たちの生活のため、病気を治すために一生懸命働いている人たちがいます。医療関係のお仕事をしている人たちやバス・トラックの運転手さん、お店の人たちなど、私たちの生活を支えてくれている人たちに感謝します。

教室に掲示のポスターもあります。1階には大きくしたポスターもあります。この3つのことを意識して生活し、コロナウイルスに負けない山形小学校をつくっていきましょう。

これで、執行部から終わります。

私（校長）と子どもたちの面談がはじまりました

今年も先週金曜日に低学年(1年生)から始めました。ねらいは次の3点です。

- 1 校長が、児童一人ひとりと話をするすることで、より一層、児童との良好な関係を築くとともに、子ども理解に努める。
- 2 児童が、自ら準備をし、実際に校長と1対1で話をするにより、一層の自己理解につなげる。
- 3 児童全員に、普段あまりできない体験をさせることで、児童の視野を広げるきっかけとする。

児童は、事前に、「面談カード」の質問事項に回答を記入し、提出します。そのカードの項目ごとに私から質問をして、児童が答えます。途中、追質問をしたり、他の質問をしたりして、話を深めていきます。校長室に入る時点で緊張して“コチコチ”の子どもがいれば、笑顔で入ってきて“ぺらぺら”話す子どももいます。終わってから、担任の先生に「こんなことを話していたよ」と伝えるのですが、「えっ～、そんな一面があったんですね」とビックリすることもあります。小学校は基本的に学級担任制ですので、より多くの先生の手で見て、多面的・多角的に子どもの特長を捉えるためには、とても有意義な取組であると考えています。

おおまかな予定は、低学年(1, 2年生)が9/10～10/9、中学年(3, 4年生)が10/12～10/29、高学年(5, 6年生)が11/1～12/21です。コロナによる行事の変更等により、多少ズれることもあると思いますが、時期が近付いたら、お子さんに、校長先生と話すのはいつか、どんな話をしたのかを聞いてみるのもいいかもしれません。お家の方も、お子さんのちょっと意外な顔を見ることができるといいかもしれませんよ。

校長先生とのお話しカード（3, 4年生用）

年 名前

- 1 学校で楽しいことはなんですか
- 2 家で楽しいことはなんですか
- 3 これから冬休みまでに頑張りたいことは、どんなことですか
- 4 大きくなったら、なにになりたいですか



☞3, 4年生の面談カードです。他にも「どんなテレビをみていますか」「食べ物の好き嫌いはありますか」等、聞いています。どんな話をするか、私もとても楽しみです。